

笠間が好きなのひと。応援したいひと。この指とまれ！

笠間ファン倶楽部通信



2011-2012 冬号

VOL.029

http://www.city.kasama.lg.jp/ss_info/fanclub/index.html

冬の笠間だって 大好きです



Kasama

表紙の写真/左…恋人の聖地・モニュメント除幕式にて 右上…旅行プラン「笠間発見伝」で乗馬体験
右上2番目から…雪景色の笠間稲荷神社本殿、笠間の地酒（郷の誉、松緑、東海、稲里）

乗馬と果物狩りを満喫！

詳しくは
笠間観光協会 HP 検索



イチゴ狩り、ブルーベリー狩り、ぶどう狩り、リンゴ狩りと笠間は1年を通して果物狩りが楽しめます。2月からはイチゴがおいしい季節です！お昼には自分で打つ常陸秋そばに舌つつみ！午後からは馬の背に乗って笠間の風と存分に遊びます！
旅行代金/お一人様7,100円～10,300円

乗馬は初めての方でも楽しめます。

旅行プラン

笠間昔話／笠間市立歴史民俗資料館

冬のイベント情報／初詣情報

旅行プラン「笠間発見伝」／笠間焼の窯元紹介

笠間再発見／恋人の聖地モニュメント除幕式

メイド・イン・カサマ／ガンバレ！笠間の地酒

笠間ファン倶楽部 ご当地グルメレポート 観光客が選ぶおすすめショップ
FAN FAN KASAMA 我らは笠間応援団！ なるほど笠間辞典 ほか



旧穴戸町役場として使われていた

笠間市立歴史民俗資料館

～建物は国の登録文化財に指定、故郷の変遷幅広く～

平成16年に国の登録文化財に指定された旧穴戸町役場庁舎は、昭和56年から歴史民俗資料館として使われてきました。館内をゆっくりと散策すれば、故郷の歴史を分かりやすく学ぶことが出来そうです。



1. 元は旧穴戸町役場だった笠間市立歴史民俗資料館。2. 館内の様子。古代から近代まで、幅広い年代のものを展示。



3. 農業の歴史も展示。4. 昭和56年頃の旧友部市街。5. 昭和25年頃の消防自動車。側面に穴戸町消防団とある。6. 吊ランプなど昔の生活用品。



【笠間市立歴史民俗資料館】

住所／笠間市平町29 ※年末年始は休館
入館料／無料 開館日／火・木・土・日曜
開館時間／火・木曜 12:30～16:30
土・日曜 9:00～16:30
問合せ／笠間市生涯学習課
tel 0296-77-1101



北関東自動車道・友部ICを降りてまっすぐ進んで行くと、2つ目の信号の右角にちょっとレトロで瀟洒(しょうしゃ)な建物があります。ここが、笠間市立歴史民俗資料館です。資料館の建物は昭和12年1月に建てられ、当初は、穴戸町役場として使用されていました。近代建造物の中でも、特に貴重な文化財として、平成16年2月17日に国の登録文化財に指定されています。現在の笠間市は、平成18年3月19日に笠間市、友部町、岩間町の合併により誕生しましたが、この資料館は、昭和56年に「友部町立歴史民俗資料館」として開館。展示内容は、旧友部町の歴史を踏まえたものになっています。

玄関をくぐり、土足からスリッパに履き替えて中へ入

ると、1階と2階に貴重な資料が色々と展示されていました。展示されているのは、小原の廣慶寺北西部にある高寺第2号墳(市指定文化財)から出土した武人には、刀、玉、土器など古代のものから、江戸初期に秋田氏が築いた穴戸城関連のもの、市民から提供された近代の民具などです。江戸中期に穴戸焼の窯が築かれ、明治初めには旧友部町内の工業が発展し、鉄道の開通によって商店街が栄えてきた町の変遷の様子が、写真などの展示物を通してわかりやすく説明されていました。旧友部町の古代から近代まで網羅した、とても興味深く、貴重な資料も多く見られる、おすすめの歴史民俗資料館です。

笠間日動美術館 問／tel 0296-72-2160
http://www.nichido-museum.or.jp/

「没後20年 児玉幸雄展」併設展示／画家が愛したアンティークドール
2/5(日)まで 9:30～17:00(入館受付は16:30まで)
休／月曜(但し1月2日、9日は開館、1月10日は休館)

年末年始(12月25日～1月1日)
料／大人1000円、大学・高校生700円、中学・小学生500円、65歳以上800円
春風萬里荘との共通券
大人1,400円、大学・高校生900円、中学・小学生600円、65歳以上1,100円

ブチ・コンサート「高田弦楽四重奏団」
12/23(金・祝) 15:30～16:30 会場／企画展示館2階
ヴァイオリン：高田 寿／小山國男

ヴィオラ：佐藤郁子 チェロ：平山牧彦
ワークショップ「西洋人形(アンティークドール)を描こう」
1/21(土) 13:00～16:00 会場／パレット館5階
講師／大塚 好雄(水彩連盟会員/当館事務局長)
参加者数／20名(先着順) 受講料／無料
材料費／500円(鉛筆、色鉛筆、キャンバスボード)

茨城県陶芸美術館 問／tel 0296-70-0011
http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/

魅惑の北欧アール・ヌーヴォー 塩川コレクション
ロイヤル コペンハーゲン ビング オー グレンダール
1/2(月・祝)～3/18(日) 9:30～17:00(入館受付は16:30まで)
休／月曜(祝日の場合は翌日、但し1月2日、9日は開館、1月10日は休館)
年末年始(12月29日～1月1日)

料／一般700円、高大生500円、小中生250円
◇美術講演会「デンマークのアール・ヌーヴォー磁器」 1/29(日)
◇ティーセミナー「北欧の紅茶とお菓子」 2/18(土)
※往復はがきによる事前申込が必要
◇ギャラリートーク 1/21(土)

◆現代茨城の陶芸展「Organic Form -土の生命体」 3/4(日)まで
◆現代茨城の陶芸展「時をとめて-焼きとどめられた形-」 3/7(水)～
◆コレクション展／近現代日本陶芸の巨匠たち
休／月曜(祝日の場合は翌日)
料／一般300円、高大生250円、小中生150円

笠間工芸の丘 問／tel 0296-70-1313
http://www.kasama-crafthills.co.jp/

窯業指導所研修生成果展 1/2(月・祝)～1/22(日)
井上豊・菅本愛作陶展 2/1(水)～2/12(日)
春色のおくりもの 大杉陶房展 2/15(水)～2/26(日)
須・東・篤・裕 四人展 2/29(水)～3/11(日)
中村富夫作陶展-素の器たち- 3/14(水)～3/25(日)
<クラフトギャラリーII>
ひとにやさしい器展 1/2(月・祝)～1/22(日)
小峰尚・陶・新作展～彫刻による陶の表現～ 3/7(水)～3/25(日)

あたご天狗の森 スカイロッジ 問／tel 0299-45-6622
http://www.kasama-kankou.jp/atago_skyldodge/

お鍋でぽっかぽかキャンペーン
※要予約(3日前まで)、他の割引と併用できません。
1/11日(水)～3/16(金) ※平日限定、土曜・祝前日は除く
料／4人棟 15,100円、6人棟 22,600円、12人棟 37,800円
宿泊されたお客様にお鍋を無料サービス！ピリ辛キムチ鍋、ヘルシー鶏鍋、キャベツたっぷりきのこ鍋から選べます。

●第11回 かさま除夜の鐘
12/31(土) 23:30～元日1:00
温かい飲み物の無料配布サービスがあります。
場／佐白山麓公園内 時鐘樓
問／笠間観光協会 tel 0296-72-9222

●来年へ歩く会
12/31(土) 22:30～元日0:30(受付は23:30まで)
愛宕神社の初詣と山頂での初日の出。記念品として湯呑み茶碗をプレゼント(限定300名)。
場／愛宕神社(受付/旧ホテル歌舞伎下駐車場)
問／未来へ歩く会実行委員会(田口) tel 090-2647-9815

- 【初詣】笠間稲荷神社
日本三大稲荷の一つ。約80万人の人が参拝に訪れます。
問／tel 0296-73-0001
- 【初詣】出雲大社 常陸
日本最古最大様式の「大社造り」で、縁結びの神様で有名です。
問／tel 0296-74-3000
- 【初詣/初日の出】愛宕神社
天狗の伝説が残る愛宕山は初日の出のスポットとして格別です。
問／tel 0299-45-5637
- 【初日の出】あたご天狗の森スカイロッジ
愛宕山の山頂近くにある宿泊施設「スカイロッジ」は、初日の出を見るのにも絶好のスポットです。
問／スカイロッジ管理事務所 tel 0299-45-6622
- 第13回 彩初霽市(いろどりはつがまいち)
1/2(月・祝)～1/5(木) 10:00～16:00(最終日は15:00まで)
新春恒例の陶器市。チャリティー福袋の販売や福引抽選会、甘酒無料サービスなども行われます。
場／笠間工芸の丘 特設会場
問／笠間焼協同組合 tel 0296-73-0058
(会期中は笠間工芸の丘 tel 0296-70-1313)
- 第16回 笠間観光フォトコンテスト作品展
1/10(火)～1/20(金) 場／笠間ショッピングセンターポレポレシティ
1/23(月)～1/31(火) 場／笠間市役所本庁
2/1(水)～2/8(水) 場／市民センターいわま
※最終日は16:00まで
問／笠間観光協会 tel 0296-72-9222
- ワーホイ
1/14(土) 18:00～ ※雨天時は翌日
正月に行なわれる笠間市五平地区の伝統的な火まつり。無病息災を祈願します。焼き餅や甘酒などの振る舞いもあります。
場／笠間市五平地区内水田
問／五平クラブ(菱沼) tel 0296-77-7092
- かさまの陶雛～桃宴 TOUEN～
1/25(水)～3/3(土)
笠間焼陶雛や手づくりによる雛人形展。春風萬里荘では、江戸後期のお雛様を展示。飲食店では、ひな祭り限定メニューがいただけます。 http://hinatouen.exblog.jp/
場／陶の小径、ギャラリートーク、笠間稲荷神社門前通り周辺、笠間工芸の丘、笠間駅周辺、やきもの通り、友部インター周辺
問／笠間観光協会 tel 0296-72-9222
- 節分追儺式／節分祭
2/3(金)笠間稲荷神社 15:00～、19:00～
笠間稲荷神社では、金銀福豆と福銭等のほか、地元商店会の協力でお楽しみ福袋引換券も撒かれます。
場／笠間稲荷神社、市内神社仏閣
問／笠間稲荷神社 tel 0296-73-0001
笠間観光協会 tel 0296-72-9222
- 第6回 笠間初午いなり寿司まつり
2/3(金)・2/4(土) 10:00～15:00
笠間名物いなり寿司を食べて、史上最長のそばいなり寿司巻きに挑戦してみませんか？
場／笠間稲荷神社内
問／笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101
- いちご狩り
期／1月下旬～5月中旬 9:30～15:30(受付は15:00まで)
料／1・2月1300円、3月1200円、4月1100円、5月1000円
(3歳未満無料、20名以上割引有 ※団体は要連絡)
【南指原観光いちご園】
休／月曜(祝日の場合は翌日)
問／笠間クラインガルテン農産物直売所 tel 0296-70-3133
【笠間観光いちご園】
休／無休 問／笠間みんげい tel 0296-72-9280
- 第8回 クールシュヴェール国際音楽アカデミー in かさま
3/16(金)～3/20(火・祝)
フランスで毎年開催される世界最高レベルの音楽講習会を笠間で開催。このアカデミーの開催で多くの方々に音楽体験をしていただくために、世界的権威の音楽家による演奏会、市内外のアマチュア楽団による街角ふれあいコンサートなど多彩な企画が予定されています。
場／笠間公民館 ほか
問／クールシュヴェール国際音楽アカデミー in かさま実行委員会 tel 0296-77-1101(笠間市生涯学習課)

冬のイベント情報

2011.12
|
2012.03

笠間で1日ものづくり、窯元3軒から選べる陶芸体験

マイ箸、蕎麦打ち、笠間焼で蕎麦猪口・箸置き！これを全部自分で作ります。その中の笠間焼・陶芸体験はここで紹介する3つの窯元から選べます。1日ゆっくと、ものづくりを楽しみましょう。

笠間で自作の1日【ものづくり体験】

旅行代金/お一人様 8,600円~11,800円(タクシー付き)
 旅行企画・実施/笠間発見ツアーズ
 問/社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222

笠間発見伝

検索

お申し込み
お待ちしています!

※土・日・祝日限定のコースです。

笠間ファン倶楽部協力店

桧佐陶工房～18種類の釉薬から好きな色を

文明開化とともに桧佐波次によって創業。環境にも恵まれた2,400坪の敷地は笠間でも有数の広さを誇ります。ロク口は22台を設置。18色の釉薬からお好きな色を選べます。

住所: 笠間市下市毛43-1
 TEL: 0296-72-0198
 FAX: 0296-72-0267
 営業時間: 8:30~17:00 定休日: 無休

会員特典 お買い上げ価格より10%引き
<http://www.hisatou.com/>



大津晃窯～笠間焼の伝統工芸士がいる窯元

江戸末期に創業、現在5代目の歴史ある窯元です。数少ない伝統工芸士がいる窯元で、店舗、製作棟、陶芸教室の建物の他に、私設公園もあるゆったりくつろげる空間です。

住所: 笠間市手越68
 TEL: 0296-72-4323
 FAX: 0296-72-9870
 営業時間: 8:00~18:00
 定休日: 無休(陶芸教室は12/31から1/4まで休み)
<http://www.ohtsukouyou.com>



笠間ファン倶楽部協力店

奥田製陶所～築200年の工房と登り窯

江戸時代、笠間藩主が、産業振興のために管内6か所に仕法窯(御用窯)を設けました。そのひとつが、ここ奥田製陶所です。まさに笠間焼の歴史とともに歩んできた窯元です。築200年の工房と登り窯は必見です。

住所: 笠間市下市毛45
 TEL: 0296-72-0717
 FAX: 0296-72-0744
 営業時間: 9:30~17:00
 定休日: 無休(年末年始は休み)

会員特典 お買い上げ価格より10%引き

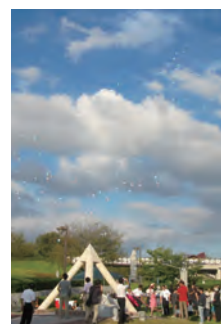


恋人の聖地、関連イベント多彩に



○ 恋人の聖地 陶芸の里かさま in 北山公園 7/24-8/27

期間中、北山公園新池に巨大なハートのイルミネーションを浮かべるなど、恋人と立ち寄るのにふさわしいスポットを提供。最終日の8/27には、恋人たちによるキャンドルリレーやコンサートを行い、デザイナーが制作した光のオブジェを設置しました。自転車を漕ぐと星のオブジェが点灯するユニークなイベントも開催。訪れた人たちは、やさしい灯りでともされた空間で、温かい時間を過ごしました。



○ 恋人の聖地 モニュメント除幕式 9/17

恋人の聖地・除幕式が、事前に応募していただいたカップルのみなさんをはじめ、多くの方々に見守られながら笠間工芸の丘で開催されました。かさま観光大使の「オープン！」という掛け声のもと幕が引かれ、ついにモニュメントをお披露目！100番目の登録にちなんで100個の風船がリリースされました。センターにあるメインのモニュメントは、地場産材の笠間焼 および 稲田みかげ石 を使用しており、「恋人の聖地 陶芸の里 かさま」にふさわしい文化的で魅力的なデザインで創られました。センターサークルの周りには、笠間市内の16名の陶芸家が「恋人」をイメージしたデザインの陶板を敷きつめています。中央モニュメント床のクロスには稲田みかげ石を張り込み、それを包む4本柱の集合体には、笠間焼円形の白モザイクタイルを貼っています。中央に傾斜し、パワーの集中と天を目指すデザインです。南側にはハートの稲田みかげ石のベンチがあり、記念写真スポットとなっています。色々な場所にハートを模ったデザインを配置し、どこからでも入ることができる開放的な造りになっています。若いカップルが愛を誓い、恋人が家族になり、人数が増え、そして年を重ねていく様子をイメージしています。何年たっても、いつでも誰でも、受け入れてくれる空間を作ることができれば…そして、笠間を訪れた事の記憶を辿る記念のモニュメントになりたい…そんな思いが込められています。



モニュメントにつづく小路の間には、カップルでデザインしたオリジナル陶板をはめ込むことが可能で、当日も多くの方々々にデザインしていただきました。陶板は、お二人の思いを「形」として永遠に残すことができる素敵なアイテムです。はめ込む陶板のデザインは市内笠間焼販売店で現在も募集中です。

このほか、記念コンサートやカフェの出店、光のオブジェや溶接ワークショップなど、お二人の空間を盛り上げるイベントが多数行われました。



○ 恋人の聖地 FES.2011 10/9

笠間で出会いの場を提供しよう！をモットーに、カジュアルな野外ガーデンパーティーが開催されました。会場の茨城県陶芸美術館の野外展示場には、男女合わせて約100名の方が参加。当日は、恋愛相談ができる「占いの館」や婚活アドバイザーによるマナー講座などを実施し、参加者の方々は真剣に耳を傾けていました。



がんばれ！ 笠間の地酒

笠間には4つの酒蔵があり、それぞれに素晴らしい日本酒を製造・販売しています。2011年3月に発生した東日本大震災では風評被害も含めて甚大な被害を受けましたが、前向きに復興に向けて歩んでいる、笠間の地酒を応援していきましょう！



笠間にあるのは日本酒だけではなくではありません。ほんのり栗の甘さが香る「笠間の栗焼酎」。笠間市内酒小売店にて販売(企画:笠間市商工会岩間事務所)。

(左から)
 稲里／純米 山田錦 (磯蔵酒造)
 松緑／特別純米酒 (笹目宗兵衛商店)
 郷乃誉／純米吟醸 (須藤本家)
 東海／純米酒 (武藤酒類醸造)



磯蔵酒造(有)／笠間市稲田2281-1 問／tel 0296-74-2002



(株)笹目宗兵衛商店／笠間市笠間1339 問／tel 0296-72-0021



須藤本家(株)／笠間市小原2125 問／tel 0296-77-0152



武藤酒類醸造(株)／笠間市笠間1180 問／tel 0296-72-0008

2011年3月11日、東日本大震災が発生しました。笠間には4つの酒蔵がありますが、瓦が落ちたり、塀が崩れたり、建家が崩壊するなどの大きな被害を受けました。日本酒造りにとって3月は、仕込みが概ね終了し、完成直前という時期。酒蔵によっては酒造りの最後の工程である絞りの直前に震災に見舞われ、1つの銘柄全部を駄目にしてしまったということもありました。世界35ヶ国に向けて海外輸出を行っていた須藤本家では、原発事故に伴う風評被害に伴い、長年の取引先でさえも輸出が出来なくなるという悲しい状況になってしまいました。

そのような中でも笠間の酒蔵は、諦めることなく、復興への道を力強く歩んでいます。磯蔵酒造では延期になっていた毎年4月の恒例行事「ちよっ蔵新酒を祝う会」を「ちよっ蔵酒造を祝う会」として9月に開催。大勢の人が参加し、酒造りが出来る喜びを再確認しました。現在、4つの酒蔵とも、建家の修復等についてはまだまだ時間がかかりますが、お酒を造ることに関しては震災前と変わらない状態になっています。輸出も少しずつ再開し始めました。

笠間の地酒は直販のほか、笠間市内の酒店やインターネットで購入することが出来ます。ぜひご賞味ください！

第22回 匠のまつり「Ocha-1 グランプリ」優秀作品



優勝／秋元智香さん



準優勝／松田路子さん



第3位／外山亜基雄さん

11月3日から6日まで、笠間芸術の森公園で行われた「第22回 匠のまつり」において、ご来場した皆さまの投票によってお茶碗の優秀作品を選ぶ「Ocha-1 グランプリ」を開催しました。結果は左のとおり。投票総数は昨年のほぼ1.5倍となる2009票と、たくさんの皆さまに参加していただきました。本当にありがとうございます。

体験事業 参加者募集

笠間ファン倶楽部

ご当地グルメレポート

親鸞聖人ゆかりの地&酒蔵巡り

親鸞聖人ゆかりの地や稲田の酒蔵などをご案内いたします。昼食は精進料理です。
 (石切山脈→稲田姫神社→西念寺→玉日姫廟→磯蔵酒造)
 ◇実施日／平成24年2月26日(日)
 ◇時間／9:00～15:00(予定)
 ◇申込み期限／2月10日(金)
 ◇募集人数／20名 ◇参加料／2,000円
 ※電車でのお越しをお勧めします。
 お申込みお問合せは笠間ファン倶楽部事務局へ。

B級ご当地グルメの「笠間のいなり寿司」は2011年秋、様々なイベントに出展いたしました。笠間のいなり寿司いな吉会は「B-1グランプリ」出場に向け、愛Bリーグ(一般社団法人B級ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会)の正会員昇格を目指します。

◇関東B-1グランプリ in 行田(9/10・9/11) ◇B級ご当地グルメサミット in 笠間(10/9・10/10) ◇笠間のいなり寿司コンテスト(11/5) ◇茨城グルメまつり(11/12・11/13)

次回出展及びイベント予定

「関東B-1グランプリ in 行田」にて→

◇初午いなり寿司まつり(2/3・2/4) 場所／笠間稲荷神社
 恒例の長〜いそばいなり寿司巻きに挑戦！は2/4開催。
 ◇味な城下町まつり(2/18) 場所／水戸芸術館



※笠間ファン倶楽部の入会方法、問い合わせ先等については8ページをご覧ください。

恋人の聖地・陶芸の里 かさま サポートショップ & 陶板デザイン募集中 ※5ページに関連記事あり

<サポートショップについて>

現在、9店舗にご登録・ご協力をいただいています。笠間市では、カップル限定メニューやカップル特典などを設定いただき、「恋人の聖地・陶芸の里 かさま」を一緒に盛り上げてくれる店舗を募集中です。詳細については、NPO法人地域活性化支援センター(TEL 054-252-3481)もしくは笠間市商工観光課(TEL 0296-77-1101)までお問合せください。

<陶板デザイン募集について>

笠間焼販売店において、モニュメントにはめ込む陶板をデザインできます。チョークを使って四角い陶板に直接デザインするもので、金額は1枚1,500円。大きさは15cm×15cmです。カップル(年齢・未婚・既婚問わず)限定、数に限りがございますのでお早めにお申込みください！
申込み・問合せ先/笠間焼協同組合(TEL 0296-73-0058)



記念に残る作品を作ってみませんか？



笠間工芸の丘で行われた恋人の聖地モニュメント除幕式にて。

FAN FAN VOICE ~読者の声~

- 笠間登り窯復興サポーターに初めて参加し、良い汗をかき、陶芸も経験し、笠間が好きになりました。(日立市・男性)
- 主人が笠間出身なので、毎年笠間にお邪魔して、笠間焼を少しずつ買い足しています。おかずを笠間焼の器にのせて、帰省での楽しかったことを話しながら食卓を囲むのは我が家の恒例行事です。(横浜市・女性)
- 芸術と文化にあふれたこの笠間市を多くの方に知ってほしいと、豊かな交流が深め合えるように発展してほしいと思います。(笠間市・女性)
- 9月に長野から引越しをしてきました。友人を沢山呼びたいので穴場的なスポットも教えてほしいです。(笠間市・女性)

GOOD SHOP 観光客が選んだおすすめショップ INFORMATION

🍴 仕出し・お祝い・法要弁当のお店



わさび

住/笠間市鯉淵6526-47
電/0296-73-5260
営/10:00~夕方(完売次第終了)
※日曜・祝日は予約注文のみ
写真は800円弁当→

弁当屋『わさび』では、幅広い年代の方楽しんでもらえるようにと、日替わりの「裏わさび弁当 500円」をはじめ、毎日10種類ほどのお弁当(450円~)が販売されています。旧友部町内なら5千円~事前予約で配達可(笠間・岩間地区は1万円~、他応相談)。その他、予算に合わせた仕出し弁当も承り中。行事、会議、集いなどの機会に、ぜひご利用ください。



🏠 6店舗が集結 大人の空間「陣屋」



店内には、和骨董・中国骨董のお店、笠間焼を中心とした器のお店、古布手作り・リメイク品のお店、洋服アクセサリ・小物のお店、笠間特産・自然薯(じねんじょ)やきのこを使用した食事処など、それぞれ趣の異なる6店舗が集結。ギャラリースペースもあって、ゆっくりとくつろげる大人の空間になっています。癒しのひとときをどうぞ。

陣屋

- 古美術・骨董 ばんふう
- モード BELL×BELL
- 器の店 あたり
- 古布・手作りの店 次郎吉
- 古玩 まほろば
- 食事処 綾姫

住/笠間市手越418-2
電/0296-72-6926
営/10:00~18:00 休/金曜
http://www.shunet.co.jp/jinyabanbu/



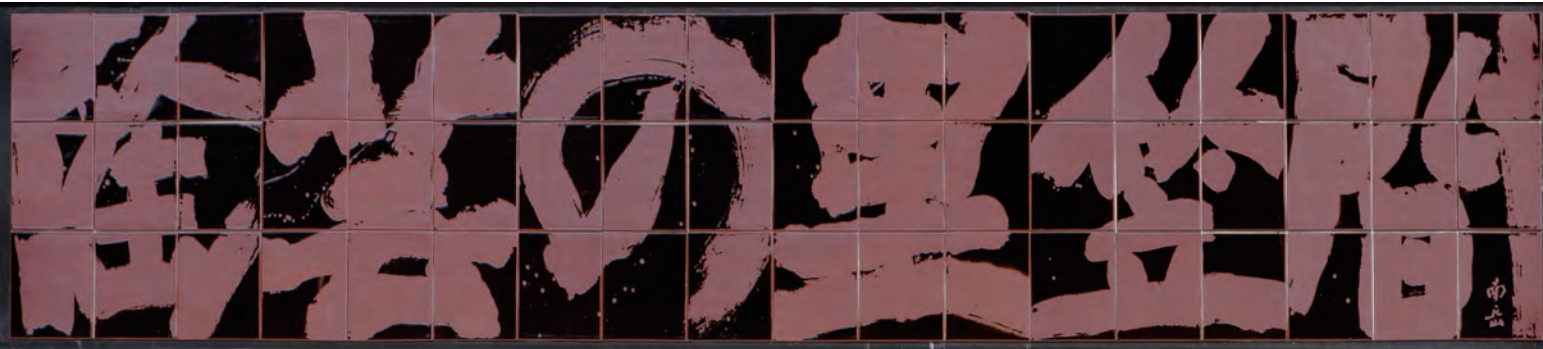
笠間とかかわることで、より豊かな人生を 川又 南岳さん(書家)

私は常陸大宮市に生まれ、現在は水戸に住み、半世紀もの永きにわたって笠間とのかかわりをもち続けております。山登りの好きな私は笠間で最初に登ったのが佐白山。小京都と言われている笠間の中心にあるこの山は決して高くはありませんが市街が一望できます。西には筑波山、北は日光連山、よく晴れた日には太平洋も眺望できる城趾の山です。

その内に芸術村の開発が始まり、いろいろな作家が集まり住み始めました。伝統のある笠間の稲荷神社にさらに花を添えるように多くの芸術

家が笠間全体に住み始め、旧来の笠間がさらに活気のある街に変化してきました。そうした中で陶芸家は勿論、石彫家や地元の古美術収集家等との交流が始まり私には笠間を抜きに楽しく生きる生活は考えにくいほどまでになりました。

現在は茨城県陶芸美術館を中心に魅力豊かな美術散歩を楽しむことができます。さらに一歩進めているいろいろな作家と交流を深めたり、陶器などの販売店を巡り、自分の趣味にあった作品を収集してより豊かな人生を送りたいものです。



陶/佐藤 剛 書/川又 南岳

かさま観光大使募集中、応募〆切は2/3

笠間市では、年間を通した市の観光イベントや県内外の観光キャンペーン等で活躍して下さる「かさま観光大使」を募集いたします。応募資格は笠間市近郊にお住まいの満18歳以上の方。詳しくは、笠間市商工観光課までお問い合わせください。

任期／平成24年4月1日から平成26年3月31日まで(2年間) **勤務**／年間を通し市の指定した日(年間約40日程度:土・日・祝日が主)
勤務内容／市の観光イベントや県内外の観光キャンペーン等(P.R) **服装**／夏・冬服一式を支給(終了後進呈) **申込方法**／応募用紙(募集チラシ裏面)、笠間市ホームページ(ダウンロード可能)にて **手当**／日当1万円(税、交通費等含) **副賞**／10万円相当の旅行券(※定められた勤務期間(日数)終了後進呈)
募集期限／平成24年2月3日(金)必着



←笠間発見伝ブログはこちら
笠間の魅力を配信中！



笠間のいな吉ブログはこちら
観光・イベント情報や様々な取り組みなどを配信中！



笠間ファン倶楽部 * 会員募集中 *

笠間ファン倶楽部は、笠間の隠れた情報を発信し、交流人(外の眼)が多くの笠間人(内の眼)とふれあえる場をつくる新しい仕組みです。ぜひ皆さんお申し込み下さい。※無料会員と有料会員があります。

笠間市役所 商工観光課

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL 0296-77-1101 FAX 0296-77-1146
E-mail kasamafan@city.kasama.ibaraki.jp

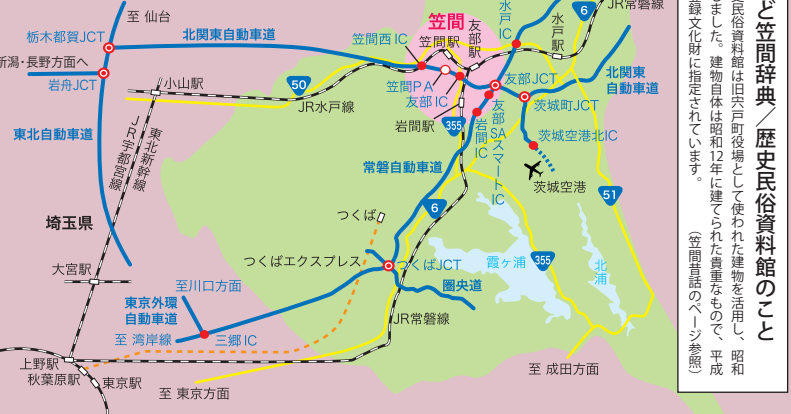
おねがい
メールの際にはタイトルに「笠間ファン」と記載してください。

電車からのアクセス

東京方面から
上野→(JR常磐線・特急65分)→友部→(JR水戸線10分またはかさま観光周遊バス10分)→笠間
上野→(JR常磐線)→岩間→(JR常磐線6分)→友部→笠間
東北方面から
郡山→(JR東北新幹線80分)→小山→(JR水戸線60分)→笠間
→(JR水戸線10分)→友部→(JR常磐線6分)→岩間

車からのアクセス

東京方面から
三郷JCT→(常磐自動車道40分)→岩間IC→友部SAスマートIC→(北関東自動車道5分)→友部IC
埼玉・栃木方面から
栃木都賀JCT→(北関東自動車道35分)→笠間西IC
新潟・長野方面から
高崎JCT→(北関東自動車道90分)→笠間西IC



！なるほど笠間辞典／歴史民俗資料館のこと
笠間市立歴史民俗資料館は旧大宮町役場として使われた建物を活用し、昭和56年に開館しました。建物自体は昭和12年に建てられた貴重なもので、平成16年に国の登録文化財に指定されています。(笠間市のページ参照)

笠間市基本データ 人口:78,810人(2011年11月1日現在)
面積:240.25km² 駅の数:6駅 高速道路ICの数:4箇所



この機関誌は、再生紙、大豆油インクを使用しています。